

佐賀女子短期大学「子育て支援センター」便り 令和4年12月号

でんでんむし



クリスマスを迎えた街の華やかさに心弾む12月です

街はクリスマスシーズンできらびやかな色に染まっています。クリスマスの飾り付けを見るだけで体が自然と暖くなるような気がします。今年も残すこと1ヶ月となりました。今年も、コロナウイルス感染症で色んな事が延期や中止になりご迷惑かけたことが多い中、ご協力していただきありがとうございました。今年1年を通して、子どもたちの元気な姿や微笑ましい姿、保護者様の何事にも一生懸命に頑張られる姿を近くで見、とても勇気づけられました。そして、少しずつですが人とふれあう環境も戻ってきています。これからもみなさまのお役に立てるよう、子どもたちがしっかりと育む場を提供していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



子育てワンポイントアドバイス ～赤ちゃんことば～



「ブーブー、マアマ、アッ・アッ・・・」と発声していた赤ちゃんが「ウマウマ」とか「ママ」とか意味のある言葉を出した時、親はとてうれしいものです。赤ちゃんが言葉で自分の気持ちを伝えることができるようになると、子どもの世界は広がっていきます。しかしこの時期の赤ちゃん言葉は気持ちを伝えるには不足していますので、親は子どもの言いたい気持ちをじっくり聞いてあげて、正しい言葉で返してあげましょう。また、赤ちゃんにたくさん話かけることは子どもの言葉の発達を促します。



～あなたは、ほめ上手、叱り上手?～



厳しすぎるしつけは、子どもの自信をなくし、場合によっては、裏表のある子になるといわれています。腹をたてて叱ったときは、効果なく親の負けです。叱り上手は、子どもの目線まで身をかがめ、子どもをだっこしていいふくめる、教え、さとしながら子どもの長所を見つけてほめ、「いい子ね。」とやってやることです。ほめることを見つけ、ほめることを多くすることが子どもの「やる気」を引き出し、自尊心も高まります。また、ほめる・叱る・言葉のふれあいだけでなく、肌や笑顔のふれあいも一緒に実行するとよいでしょう。



～ 子育て支援センター「でんでんむしの11月のイベントから」～

1日(火)～6日(日) はたけへGO!

今年の芋は デッキイぞ!!

5月に植えたサツマイモの収穫を行いました。かなり大きなお芋があり、子どもたちも大喜び。あっちこちで歓声が上がりました。

スマイルフェスタ 13日(日)

テーマ:「身体を使って親子で遊ぼう」

講師:前・佐賀女子短期大学 教授 小川 鮎子 先生

呼吸を整えていくことの大切さを感じながらの親子遊びが始まりました。ダイナミックな遊びや音楽に合わせたリズム遊びを通して、親子の絆をさらに深めることができました。

今月のメニュー

- 1日 10:30～ 「でんでんカフェ」
- 8日 14:30～ 「食育相談会」
- ・講師:佐賀女子短期大学 西原 由紀先生

- 10日 10:30～ 「特別講演会」
- ・演題:「AIに負けない力を育む子育て」
- 講師:IPU・環太平洋大学 教授 内田 伸子 先生
- 20日 10:30～ 「お誕生日おめでとう」
- ※全ての講座、イベントで託児あります。